



©2025「35年目のラブレター」製作委員会

35年目のラブレター

その手紙は、精一杯の愛でした。心温まる感動の実話。

読み書きができない夫と幸せを教えてくれた妻が歩んだ物語。

監督・脚本：塚本連平

出演：笑福亭鶴瓶 原田知世
重岡大毅 上白石萌音
江口のりこ くわばたりえ 笹野高史
安田顕 ほか

過酷な幼少時代を過ごしてきたゆえに、読み書きができないまま大人になってしまった主人公・西畑保。定年退職を機に、保はあることを決意する。最愛の妻にこれまでの感謝を込めた“ラブレター”を書く。60歳を超えた保の長い奮闘の日々が始まった。

2026年

1月12日(月・祝)【開演】①10:00～ ②14:00～

各回完全入替制

上映時間1時間58分

※開場は各上映開始の30分前

【料 金】一般1,000円 友の会800円 大学生以下500円

全席自由

【会 場】越前市文化センター 大ホール(越前市高瀬2-3-3)

【プレイガイド】越前市文化センター、いまだて芸術館

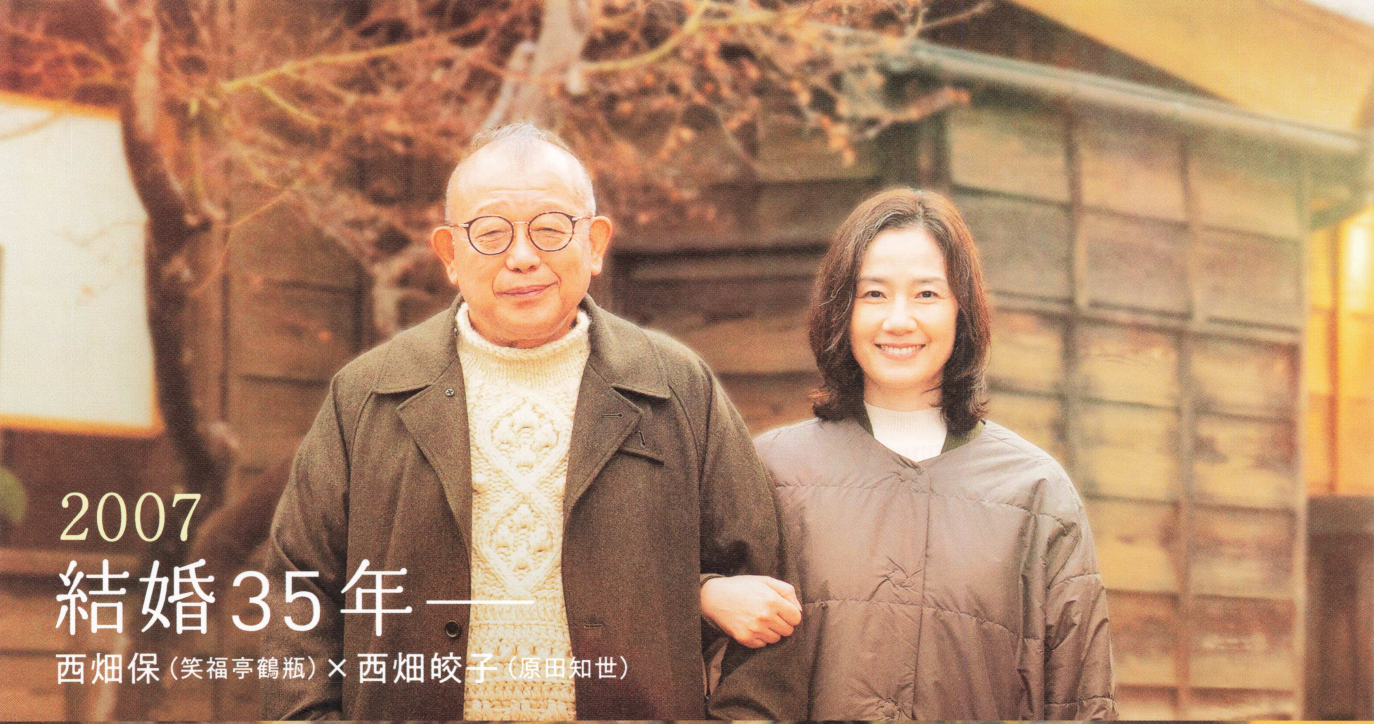
(※いまだて芸術館事務所は11月中旬から2月の間、いまだて図書館2Fに移動します)

チケット発売
2025年
11月15日(土)

お問合せ:越前市文化センター ☎0778-23-5057

主催:公益財団法人越前市文化振興・施設管理事業団

後援:越前市 越前市教育委員会 越前市文化協議会 福井新聞社 FBC 福井テレビ FM福井 月刊URALA この都ネットワーク たんなんFM79.1Mhz



2007 結婚35年——

西畑保（笑福亭鶴瓶）× 西畑餃子（原田知世）



1972 ——出会い

西畑保（重岡大毅）× 西畑餃子（上白石萌音）

「君は、僕と結婚して、幸せでしたか？」

Story

西畑保、65歳。文字の読み書きができない。そんな彼の側にはいつも最愛の妻・餃子^{きょうこ}がいた。

保は貧しい家に生まれ、ほとんど学校へ通えず大人になった。生きづらい日々を過ごしてきたが、餃子と運命的に出会い、めでたく結婚。しかし、その手離したくない幸せ故に保は読み書きができないことを言い出せずにいた。半年後、ついにひた隠しにしてきた秘密が露見し別れを覚悟する保だったが、餃子は保の手をとりながらこう告げた。

「今日から私があなたの手になる」

その言葉に、その眼差しに、保は救われた。

どんな時も寄り添い支えてくれた餃子へ感謝のラブレターを書きたい。定年退職を機に保は一大決心し夜間中学に通い始める。だが老齢のため物覚えも悪く、気付けば5年以上の月日が経過した頃、一字また一字と書いては消した書くひたむきな保と、それを見るときもなく見守る餃子は結婚35年目を迎えるのだった……。